



森ボラ 通信

第222号 2020年11月20日発行
NPO法人 **北海道森林ボランティア協会**
URL <https://www.shinrin-npo.info/>
札幌市豊平区平岸1条1丁目8-8ラルズ生活研究センター
TEL (fax): (011) 816-7010
E-mail: hshinrin2002@nifty.com

トピックス

◆ 支笏湖周辺活動終わる

今年は新型コロナウイルス対策を考慮しながらの支笏湖周辺活動でした。5月から宿泊を伴う活動を予定していましたが、コロナの影響を考え宿泊は止めて活動開始を9月からとしました。いつも楽しい温泉・懇親会・宿泊が出来なかったのが、物足りなく思う人も多かったと考えます。支笏湖周辺の活動概要を報告します。

【烏柵舞の森】

9月に予定していた活動が降雨のために中止となり、10月3日(土)に行ないました。1年ぶりの訪問でどうなっているか心配していましたが、針葉樹アカエゾマツは順調に育っていました。今回は澄川苗畑で管理していたアカエゾマツ苗87本を植栽し、昨年植えた列の下草刈りと5年目を迎えた施肥試験の効果確認を行いました。施肥試験列と外周に植えたトマツに枯死が多く見られました。来年は苗の成長を確認しながら下草刈りを行いたいと思います。



烏柵舞の森でアカエゾマツの植栽

【水明郷の森】

ここでの活動は9月21日と10月9日の2回行いました。昨年植栽した列と今年植栽予定列の下草刈り、中央道右側の作業道草刈り・列杭打設、トマツ345本の補植を行いました。ここでも広葉樹苗の動物による食害が著しく、全滅に近いと思われます。来年はトマツ列の笹刈り、作業道草刈り、広葉樹列へのトマツ補植を行う予定です。

【ぶんぶんの森】

ここは2009年から2011年にトマツを植栽しましたが、周囲の母樹からカマツの実生稚樹が多く発生して、植栽苗を凌駕する勢いです。雨のため順延となっていました。9月29日に作業道草刈りと一部の植栽列下草刈りを行いました。カマツの勢いは依然として衰えず、トマツは枯死が目立ちました。北海道新聞社との協定は今年で終わりますが、カマツとトマツの生育状況の変化を見守りたいと思います。(文・樫棒)



水明郷の森で植栽列の笹刈り

活動報告

◆ 右精進川の第3回水質検査の報告

雨の日の翌日で当日も雨が懸念される9月14日に今年度3回目で最後の水質検査を行いました。いつものメンバー(樫棒、佐野、加藤、本郷)に加えて、市山さん、札幌市環境共生担当課生物多様性担当の寺島係長、市川さんにタジキスタンの女子留学生シュクロナさんと総勢8名です。今回の何よりも大きな収穫は水生生物の採取種類と数量の多さです。過去、上流橋では一度も見つからなかったカワニナが見つかりました。素人集団での調査であり、毎回の採取条件を揃えてい

ないなどの要因もありますが、多様な生物を目にする喜びを味わいました。

水温、pH、電気伝導度、流量とパックテストの数値で現れるものについては、前年度2回と今年度3回の結果をグラフにして森ボラHPの『事業報告・データ集』に掲載することにしました。経年変化、地点差による数値の違いなど可視化できれば良いと考えました。流量測定は今年度から始めたのですが、ピンポン玉を使う樞棒さん考案(?)方法が面白く、読み上げる数値を聞き漏らすほど楽しんで見えていました。メンバー全体での検討はまだしていませんが、電気伝導度は昨年度より低い値になっており、わずかでも好ましい変化ではあるなど個人的に考えています。全体での考察、今後の課題、今後の実施方法など検討することができればよいと思います。基礎データを取り続けることに意味があるのだろうとも思っています。

今回飛び入り参加したシュクロナさんについて紹介します。彼女は昨年秋から北大に1年間留学し8月31日に帰国予定でした(チケットも入手済み)が、コロナ禍の影響で足止めを食らい、本郷宅に逗留中というものでした。日本語と日本文化を学んでいます。勤勉な学生で、毎日新しく得た語彙をスマホに取りこんでいるのですが、あの1日で40以上の語彙を記録していました。祖国では体験することがないであろう体験を喜び、感謝していました。生物多様性の一環と考えるのはうがち過ぎでしょうか? 9月24日無事帰国したことを申し添えます。(文・本郷)



調査風景(上流橋)



水生生物採取を皆で楽しく!(下流橋)



採取した水生生物(大きいのはダラガガム:下流橋)

◆ 2020 親子森林教室森しり隊第5回活動報告

申し分のない秋晴れを味方に、きょうは「秋の森の大運動会」だ!

10月18日(日)晴れ気温15.4℃雲一つない絶好のコンディションの中、第5回親子森林教室が開催されました。残念ながら隊員2名が欠席となりましたが、隊員9名、保護者等12名、協会員はなんと21名、総勢42名の参加者となりました。

朝礼では「はるた」隊員から報告があり、前回小屋前広場の苗畑で見つけた「カナヘビ」の卵を持ち帰ったところ、2日後に孵化し、その様子を書いたら学校で大変褒められたとの事。なかなか普通では体験できないとても貴重な体験ができたね!スゴイ。



地図を見ながら紅葉した森を歩き、次のミッションへ

今回は親子森林教室初の試みで、森の中を駆け巡る「秋の森の大運動会」の開催です。運動会の内容を説明しますと、それぞれ地図で示された場所まで歩いて、その地点で与えられたミッションを遂行して完了すると、ミッションプレートにシールを貼ってもらえ、AからFまでの6つのミッションに挑み「森しり人」(各ミッション担当のジジ・ババです)からシールをゲットして避難小屋まで到着するとゴールとなるゲームです。今回は参加人数の関係で3つのグループに分かれて行動しました。

最初の場所はアミダで決めて、別々のミッションをこなしてからは地図でどの場所にどういうルートで行っても自由という大胆なルールでスタート。ミッ

シヨンの内容は◎山取り苗を2種類作る。◎マイリーフの葉っぱを取って押し葉にする。◎ノコギリで硬い木と柔らかい木を切る。◎腐葉土を観察する。◎コクワと山ぶどうを取って味わう。◎4種類の葉っぱと3種類の木の実を集める。以上の6つと2か所の「水分補給&休憩地点」をミッションとして加えました。朝の始まりが遅くなり(みんな早く来てね!)20分遅れながら「ガンバルゾ!」の掛け声と共にスタート。みんな駆け足かなと思いきや、ところがギッチョン!落ち葉を踏みしめながらゆっくりと移動しています。主催者側のオモワクは大外れ(汗;)そりゃそーだよなー!快晴の秋空、色付く森の木々、沢山のキノコや木の実!スタスタと歩いて言う方が無理だよ!一番遠い最南端の「ミッションE」コクワ・山ぶどう地点には、全チームがほぼ同時に到着。丁度熟したコクワや山ぶどうは「甘い」「キウイみたい」「初めて食べた」等々歓声が上がっていました。予定より時間が超過してしまいましたが、ゴール地点の避難小屋で集めた葉っぱと木の実をチェックして、最後のシールを貼ってもらい全員無事にゴールできました。みんな3km以上歩いたにもかかわらず元気です。

遅い昼食のあとアトラクションで自由参加の「薪割り体験」を始めたところ、競争心に火が付いたのか列を作る盛況ぶりで、ハンマーではなく持つのがやっとの重い「かけや」を使って薪割りを楽しみました。



“カ” いっぱい薪割りにも挑戦

午後の方は酒井長老の「葉っぱの話」です。運動会で集めた葉っぱを手に、葉っぱの表裏の違いや色の違い等のお話を聞き、「てっぺい」隊員に「葉っぱのフレディー命の旅」の一部をしっかりと口調で朗読してもらいました。最後に運動会の結果発表で感想を発表してもらいましたが、疲れが出てきたのかちょっと言葉が少なかったかな?でも、それぞれ楽しめたという感想と「山で集めた栗」を賞品としてもらい「こんなにももらえるの?」と嬉しそうでした。帰りはまたスタート地点まで歩いて戻り、ナメコのお土産を貰って解散となりました。今日一日を振り返ると、初めての取り組みで進行上の課題は多々ありましたが、参加した親子共々「いつもとは違う森との接し方が出来て充実した一日だった」との感想も貰え、少しは嬉しくなりました。次回は真冬だなー!またジジ・ババと一緒に冬の森で楽しもうぜ! (文・松藤)



ミッションC
硬い木と柔らかい木を切り較べる



ミッションD
葉っぱの下の腐葉土を調べる

■ 澄川の自然 15

ミヤマガマズミ・スイカズラ科

こんな所と思うような場所に赤い実を付けていました。苗畑の南西角、ギンドロの大木の下でミズキが2、3本とミヤマガマズミが1本、ポットに入れられたままで、忘れられ放置されていたのでね。

赤い実を付けてやっとな私に見つけてもらった、という感じです。来春苗畑を整備し、もっと陽の当たる所で育ててやりたいと思っています。(文・西野(澄)/写真・三橋)



■ 今月の幹事会

出席者(11月2日):市山・大窪・荻田・樞棒・加藤・佐野・釣井・三橋・矢澤

1. 2020年12月、2021年1月スケジュール(12月幹事会12月8日(火)):了承
2. 2020年10月会計報告:了承。今後の収支を見守る。
3. 第二回理事会議案書読み合わせ:理事会11月6日(金)アークス本社ビル会議室。
4. 親子森林教室:10/18報告。2021年度計画骨子説明。いずれも了解。
5. 森林・山林多面関係報告:了承。
6. 野幌道有林:防草シート・食害防止網を予定通りに設置終了。
7. 現場報告
 - ・10/9 水明郷の森:トドマツ345本補植。列杭打設・草刈り終了。
 - ・10/6 道民森づくりの集いin赤レンガ:会員9名参加。市民の参加者は660名。
 - ・10/28,11/1 澄川モミタング調査(D-2区他3カ所)、標準地調査(D-5区)にて終了。
8. その他
 - ・高額物品購入(RYOBIベルトサンダー):了承
 - ・薪材搬出:11/9 月寒公園、旭山記念公園
 - ・清掃活動(10/13)ゴミ収集活動:640kgと少なかつた。市道舗装工事のため一部立入禁止。
 - ・2月、3月の冬季セミナー内容希望:北大中川研究林吉田教授に依頼。
 - ・チップパー斎藤リンゴ園貸出:了承

■ 活動履歴

月日	行事・活動地	参加数	活動内容
10月15日(木)	有明	11	植栽、食害防止網補強、見廻り
10月17日(土)	道庁赤レンガ庁舎前広場	8	出展(木こり体験、コースター作り)
10月18日(日)	澄川	21	第5回親子森林教室
10月20日(火)	野幌道有林	13	植栽、防草シート敷設、チップ敷設
10月22日(木)	澄川	12	杭作成、キャリコ橋滑り止め設置、水質調査GPS測定
10月24日(土)	野幌道有林	17	食害防止網設置
10月28日(水)	澄川	18	伐根処理、モミタング調査、親子森林教室まとめ
10月30日(金)	澄川	-	コロナ対策により中止
11月1日(日)	澄川	11	伐根処理、モミタング調査、標準地調査
11月2日(月)	ラルズ生活研究C.	9	幹事会
11月4日(水)	澄川	-	コロナ対策により中止
11月5日(木)	澄川/野幌道有林	8/8	板材整理/生長調査、チップ敷設
11月6日(金)	アークス本社ビル会議室	5	第二回理事会
11月9日(月)	澄川	-	悪天候の為活動休止
11月12日(木)	澄川	-	コロナ対策により中止
11月14日(土)	澄川	15	E地区の笹刈り、桜の木やモミタング地に防獣ネット張り